

平田機工株式会社（研究開発本部）

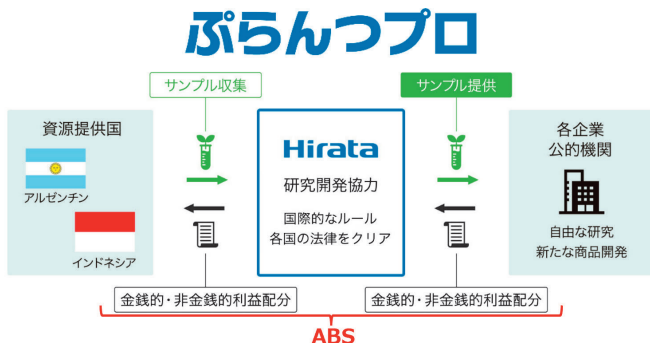
http://www.Hirata.co.jp/lp/plantspro/



《将来に向けた取組方針》

当社は、ABS（Access to genetic resources and Benefit Sharing=遺伝資源の利用から生じた利益の公正で衡平な配分）を基軸とした植物遺伝資源ビジネス「ぷらんつプロ」(図1)を通じて以下の課題に取り組みます。

- 国内の企業・研究機関に向けて
海外の遺伝資源に遵法かつ容易にアクセスできる環境を提供することで、研究開発および代替原料探索の促進に貢献する
- 資源提供国に向けて
金銭的・非金銭的を問わず「公正かつ衡平な利益配分」を実現することで、環境保全と経済および技術の発展に貢献する



対象分野：機能性食品、化粧品、その他イテラリー、香料、生活資材および医薬品の6分野

【図1】

【ぷらんつプロに関連する当該枠組のターゲット】

No.	シンボル	内容
5		生物採取の適正化 ※ 資源提供国との共同研究による栽培化など (商品の原料として大量かつ定期的に消費される場合を想定)
9		野生種の持続可能な利用 ※ 資源提供国との共同研究による栽培化など (商品の原料として大量かつ定期的に消費される場合を想定)
13		遺伝資源へのアクセスと利益配分 ※ 資源提供国と締結しているABS契約の履行
14		生物多様性の主流化 ※ 栽培化による資源提供国の新たな一次産業の創出 ※ 介在したコミュニティに至るまでの配分の仕組化(貧困撲滅)
20		能力構築、技術移転 ※ 資源提供国への分析機器の提供および各種技術指導など
21		知識へのアクセス強化 ※ 資源提供国との分析データの共有など